

機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
実体顕微鏡	1式	1) 実体顕微鏡 1台 2) 障害対応 3) その他	本件は以下の要件を満たすこと。 (1) 光学系は、内斜系(ズーム変倍式), 三眼鏡筒であること。 (2) ズーム比は、7.5:1であること。 (3) ズーム範囲は、0.67倍～5倍であること。 (4) 総合倍率は、3.35～300倍が可能であること。 (5) 直筒部分は、0.55倍レンズ内蔵で2/3型CCD以下対応であること。 (6) 鏡筒は、俯角が45°、眼幅調整範囲が52～75mmであること。 (7) 視度補正機構付き接眼レンズとして、10倍(視野数22)、15倍(視野数16)、20倍(視野数12.5)、30倍(視野数7)が使用可能であること。 (8) 作動距離が115mmであること。 (9) 透過照明および反射照明が可能であること。 (1) 機器の障害等で連絡を受けた場合、速やかに修理対応すること。 (1) 既存の講座内の環境に併せた初期設定を行うこと。 (2) 機器の運用については、本学担当教職員の要求に応じて必要な技術的情報を提供すること。

機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
			(3) 運用保守に関する技術的質問に対して、電子メールによる対応が可能な体制を整えること。

機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
白色LED光源	1式	1) 白色LED光源 1台 2) 障害対応 3) その他	<p>本件は以下の要件を満たすこと。</p> <p>(1) 白色のLED光源(発光面サイズ90×60mm)であること。</p> <p>(2) 調光機能のための電源ユニットが付属していること。</p> <p>(3) 発光面照度は 9,000Luxであること。</p> <p>(4) 輝度 3,000cd/m²であること。</p> <p>(5) 照度比 80%以上であること。</p> <p>(1) 機器の障害等で連絡を受けた場合、速やかに修理対応すること。</p> <p>(1) 既存の講座内の環境に併せた初期設定を行うこと。</p> <p>(2) 機器の運用については、本学担当教職員の要求に応じて必要な技術的情報を提供すること。</p> <p>(3) 運用保守に関する技術的質問に対して、電子メールによる対応が可能な体制を整えること。</p>

機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
レーザー・スペックルリデューサー	1式	<p>レーザー・スペックルリデューサー 1台</p> <p>1) サー</p> <p>2) 障害対応</p> <p>3) その他</p>	<p>本件は以下の要件を満たすこと。</p> <p>(1) レーザービームを動的に拡散することによって局所的な干渉をなくすこと。</p> <p>(2) Micro-USBによる電源供給が可能であること。</p> <p>(3) 駆動電圧は5 Vであること。</p> <p>(4) 使用温度は -20度から65度であること。</p> <p>(5) 波長域は400 - 700nmであること。</p> <p>(6) 拡散角度 は6度であること。</p> <p>(7) 有効径は10 mmであること。</p> <p>(1) 機器の障害等で連絡を受けた場合、速やかに修理対応すること。</p> <p>(1) 既存の講座内の環境に併せた初期設定を行うこと。</p> <p>(2) 機器の運用については、本学担当教職員の要求に応じて必要な技術的情報を提供すること。</p> <p>(3) 運用保守に関する技術的質問に対して、電子メールによる対応が可能な体制を整えること。</p>

機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
		<p>3) 障害対応</p> <p>4) ウイルス対策</p> <p>5) その他</p>	<p>以下のフレームワークをインストールすること。</p> <p>(2) NV-Docker / DIGITS / caffe / Torch7 / TensorFlow / CNTK / Theano / Chiner / cuDNN / NCCL / CUDA</p> <p>サンプルプログラム(ディープラーニング ハンドサイン認識デモプログラム及び構築済みニューラルネットワーク)がインストールされていること。</p> <p>(3) ラム及び構築済みニューラルネットワークがインストールされていること。</p> <p>(1) 障害等で連絡を受けた場合、原則2時間以内の初期対応(ただし、平日9時から18時までとする)。</p> <p>(2) 3年間の修理付き保守を有すること。</p> <p>(1) 本学で包括契約しているウイルス対策ソフトを担当者と調整の上、導入すること。</p> <p>(1) 既存の研究室内の環境にあわせた初期設定を行うこと。</p> <p>(2) 初期設定には、ネットワーク設定、既存サーバへの接続設定、既存プリンタへの接続設定等を含む。詳細については、担当者事前打合せを行い、指定された場所へ搬入・設置を行い、適切な設定を行うこと。</p> <p>(3) システムの運用については、本学担当教職員の要求に応じて必要な技術的情報を提供すること。</p> <p>(4) 運用保守に関する技術的質問に対して、電子メールによる対応が可能な体制を整えること。</p> <p>(5) DIGITS日本語ガイドが付属していること。</p> <p>(6) リカバリイメージが付属していること。</p>